

ふるさとにっこり通信

自民改革会議
静岡県議会議員

あつ ゆき らち淳行 県政報告



目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

第22号 2017.5



平成29年度

「県議会運営委員会 副委員長」に就任 らち淳行 産業委員会 委員長報告(平成28年度)について



当局から、マーケティング戦略本部会議において、農林水産物にとどまらない本県の魅力の情報発信や、首都圏にいる国内の人から情報を収集するための拠点が必要との意見が出されたことを踏まえ、物販だけではなく、営業、商談機能を持つ「ふじのくに静岡のショールーム」となるよう、新たなコンセプトのアンテナショップを考えている。

本年2月に、観光や移住定住の関係課を含めた「ふじのくにショールーム タスクファース」を立ち上げ、今後この中で具体的な設置場所、規模、機能等について議論していくとの答弁がありました。

また、東京五輪を契機として社屋や店舗など民間での木材利用の拡大を目指す。

また、東京五輪を契機として社屋や店舗など民間での木材利用の拡大が見込まれることから、非住宅部門で県産材利用の模範となる優良建築物の表彰制度の創設や、ふじのくに木使い推進委員会の開催により、建築主や設計者の意識の醸成を図っており、今後も県産材の利用拡大に努めていくとの答弁がありました。

当局から、マーケティング戦略本部会議において、農林水産物にとどまらない本県の魅力の情報発信や、首都圏にいる国内の人から情報を収集するための拠点が必要との意見が出されたことを踏まえ、物販だけではなく、営業、商談機能を持つ「ふじのくに静岡のショールーム」となるよう、新たなコンセプトのアンテナショップを考えている。

本年2月に、観光や移住定住の関係課を含めた「ふじのくにショールーム タスクファース」を立ち上げ、今後この中で具体的な設置場所、規模、機能等について議論していくとの答弁がありました。

首都圏
アンテナショップの
整備方針について

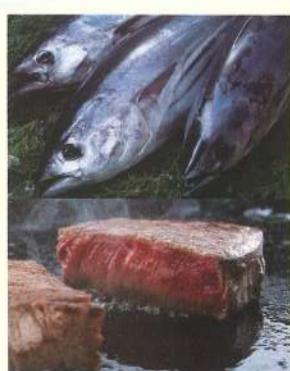
産業委員会における審査等の概要と
結果について報告しました。

東京五輪に向けた
県産材の販路拡大と
公共建築物以外の
利用拡大について

地方創生インター
ンシップ等推進事業
概要と受け入れ企業
の調整について

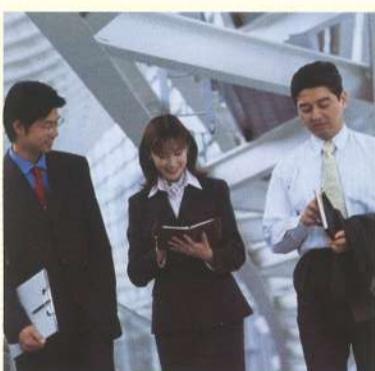
この事業は若年層の県外流出と県内企業の人材不足という課題に対応するため、早い段階から学生の意識を醸成し、県内就労者の増加を目的とするものである。

● 労働委員会における新規取り扱い事件の傾向



※写真はイメージです

企業関係について



※写真はイメージです

- そのほか
- 中小企業近代化資金貸付金の権利の放棄に至った経緯
- 水産業の体质強化に向けた来年度の取り組み
- ふじのくにエネルギー総合戦略に関する目標通知の設定方法
- 新たな県産牛肉 統一ブランド

- 小規模工業用地の設備方針
- G-I-Sを活用した管路情報システムの概要と運用に向けた取り組み
- ふじのくにエネルギー総合戦略に関する目標通知の設定方法
- 新たな県産牛肉 統一ブランド

(※報告の一部を抜粋しています)

「創エネ」「省エネ」「経済活性化」 エネルギーシステム改革

目指す姿

- エネルギーの地産地消による新しいライフスタイルの創出
- エネルギー産業の振興による暮らしや企業活動を支える基盤の強化

目標



※1 県内の最終エネルギー消費量に対する地産エネルギー導入量の割合
※2 電力、熱・蒸気といった二次エネルギー消費量に対する地産エネルギー導入量の割合
※3 最終エネルギー消費量/GDP

3つの戦略

戦略 1 地域資源の活用による多様な分散型エネルギーの導入拡大

①新エネルギーの最大限の導入

新エネ・省エネ設備等を導入する中小企業者等に対する融資
限度額：1億円(天然スコージェネレーションは3億円)
融資利率：金融機関が定める所定金利(1.6%以内)
(ただし新エネ設備特別型：1.4%以内)
融資枠：20億円



②地域分散型エネルギーの導入・活用

新エネ・省エネ設備等を導入する中小企業者等に対する融資
限度額：1億円(天然スコージェネレーションは3億円)
融資利率：金融機関が定める所定金利(1.6%以内)
(ただし新エネ設備特別型：1.4%以内)
融資枠：20億円

③地域におけるエネルギーの効果的な供給と消費

新エネ・省エネ設備等を導入する中小企業者等に対する融資
限度額：1億円(天然スコージェネレーションは3億円)
融資利率：金融機関が定める所定金利(1.6%以内)
(ただし新エネ設備特別型：1.4%以内)
融資枠：20億円

④将来のエネルギー利用を見据えた取組

水素エネルギー普及啓発
水素ステーション整備事業への助成



戦略 2 建築物の省エネ、ライフスタイル・ビジネススタイルの変革

①住まい・事務所の省エネ化

中小企業向け省エネ診断(委託)診断件数：100件
エコアクション21支援制度等の説明会開催



③運輸部門の省エネ化

EV(電気自動車)、PHV(プラグインハイブリット車)、FCV(燃料電池自動車)の普及促進
(協議会運営、充電インフラ情報発信 等)

戦略 3 地域企業によるエネルギー関連産業への参入促進

①エネルギー関連産業への参入支援

新エネ・省エネ設備等を導入する中小企業者等に対する融資
限度額：1億円(天然スコージェネレーションは3億円)
融資利率：金融機関が定める所定金利(1.6%以内)
(ただし新エネ設備特別型：1.4%以内)
融資枠：20億円



②新たなエネルギー関連産業の創出

③多様な産業との連携による地域経済の活性化

私たちが当たり前のように使っているエネルギーは、海外への依存率が高く、急な災害や、情勢により不安定となるリスクが高いと感じています。産業や生活の安定のためにも、国レベルだけでなく、各県、各市町、個人がしっかりとと考え、備える事が大切だと考えます。

エネルギーは、県民生活や企業活動の重要な基盤であり、安全性を前提とした上で、安定供給を第一に、経済性の向上、環境への適合を図ることによって、安全・安心で環境負荷の少ない持続可能なエネルギー体系を形成していくことが重要です。エネルギーに関する静岡県としての取り組みについて一部ご紹介いたします。

静岡県
エネルギー地産地消
推進計画の内容
盛り込み

- ふじのくに新エネルギー等導入倍増プラン
- ふじのくに地球温暖化対策実行計画

の内容を反映



施策、取組の追加

- 静岡県経済産業ビジョン2014～2017
- 静岡県産業成長戦略2016の内容を一部反映

ふじのくにエネルギー総合戦略目標と戦略について

第10次静岡県職業能力開発計画

新たな水産王国静岡の構築を目指すため、次代の水産業を担う質の高い人材を育成

本県の恵まれた自然的・社会的環境を活用し、漁業、流通・加工業をはじめとする地元焼津をはじめ、県下の水産関係者は創意工夫を生かした取組により「新たな水産王国静岡」の構築を目指しており、これを支えるべく、次代の水産業を担う質の高い人材を育成していきたいと考えています。



※写真はイメージです

活力のある地域作りには産業の活性化が不可欠であり、そのためにも「ひと」を育てることの重要性を実感し、積極的に活動を行っていますが、ライフステージに対応した職業能力の開発や自己実現を図るための学びの場の提供など「ジャパンニーズ・ドリーム」実現に向け、若年者や在職者の生産性の向上を図るために高度な職業訓練の実施、女性、障害のある方、外国人、壮年盛期以降の方など、県民全員の活躍促進、及び技術・技能尊重の社会づくりに向けた取組を、国、県、企業、大学等の多様な主体が密接に連携をとりながら実施していきます。

現場主義に徹した人材育成

自ら技術・技能を存分に発揮できる人材育成のため、現場を重視した学習機会を提供します。

- ①児童や生徒が企業等から学ぶ機会の提供（職場見学、職場体験、インターンシップ）
- ②学生等が就労する企業の姿を知る機会の提供（インターンシップ、企業実習付き職業訓練）
- ③在学者が現場を通して先端技術を学ぶ機会の提供（他社の現場での職業訓練、認定職業訓練）
- ④再チャレンジを後押しする職業訓練の提供（企業実習付職場訓練）

技術・技能を尊重する社会の実現

技術・技能の重要性や必要性を県民に理解してもらい、技術・技能を尊重する気運の醸成を図ります。

- ①子ども、若者の就労観・職業観の醸成（WAZAチャレンジ教室）
- ②技能者の技能レベル・社会的評価の向上（技能マイスターの認定、ものづくり競技大会の開催）
- ③企業の技術継承に向けた取組への支援（県が企業内技能評価を認定）



多様な人材が能力を発揮できる環境づくり

全ての方が個々の特性やニーズに対応した能力開発ができる仕組みを整備します。

- ①女性の就労支援（託児サービス付職業訓練）
- ②障害のある方の就労支援（障害者雇用の理解を得られる実習付き職業訓練）
- ③外国人の就労支援（日本語能力に配慮した職業訓練、外国人技能実習生への日本語講座）
- ④壮年盛期・壮年熟期の方の就労支援（シニア等人材バンク、シルバー人材センター）



社会の変化に対応できる能力の習得

技術専門学校や農林大学校を人材育成の拠点施設としてその機能を高めるほか、企業、他の教育機関と連携し、社会の変化に対応できる人材の育成を推進します。

- ①若年者の技術・技能の習得（技術専門校の教育内容の高度化、農林大学校の専門職大学化）
- ②成長産業分野の推進（ロボット制御、レーザー加工、観光、介護等への対応）
- ③産学官連携の推進（企業や大学協力による職業訓練、新産業集積クラスターの人材育成）
- ④海外進出企業への支援（海外大学の学生の県内企業でのビジネスインターン）



ライフステージに対応した職業能力の開発

学齢期から定年後までの各ステージにおいて、自己実現のための学びの場を提供します。

- ①小学校～高校（経験を積みながら職業観を醸成）
- ②高校卒業後（大学等で学術的・専門的内容の知識・技術の習得）
- ③在職期（業務で必要な知識・技能の習得）
- ④転職、復職期（転職・復職に必要な知識・技能の習得）
- ⑤定年後（培った知識・技能を活かして社会に貢献）



静岡県マーケティング戦略本部

構成

県：知事、副知事、経済産業部長、農林水産戦略監
民間：マーケティング・プランディング、流通・販売等の専門家

役割

- 市場と生産が結びついた戦略を検討
- 戦略の実現に向けた具体的な施策の検討

しらす(釜揚げしらす、生しらす)の戦略

- | 短期 | 中長期 |
|--|----------------------------|
| ●マーケティングが横ばい推移の中、県内、国内シェアの維持・拡大 | ●冷凍技術の向上等による新たな需要の創出と売価の上昇 |
| ●首都圏をターゲットにした鮮度のよい釜揚げしらすの供給拡大 | ●多種時の保存、加工体制の構築と販売拡大 |
| ●県内観光客をターゲットにした需要拡大（国内旅館・ホテル等における利用促進） | ●高度衛生管理による加工、流通技術の確立 |

現場の意見を踏まえた戦略案、具体的な取組を提示

※写真はイメージです

PT(プロジェクトチーム)

構成

農林水産戦略監、経済産業部部長代理をトップとし、部内の関係課で構成

役割

- 現状分析・課題整理・企業方面調査
- 課題解決に向けた戦略案、具体的な取組の検討

意見
聴取

静岡県マーケティング戦略推進会議

構成

農林水産業、商工業の団体、県幹部で構成

役割

- PTにおける調査内容や検討・分析事項について、業界当事者としての意見聴取
- 現場の意見を戦略に反映

意見
聴取

「作ったものを売る」という「プロダクトアウト」型の発想ではなく、どこに、何を、どのように売るか明確にした上で生産するという「マーケットイン」の考え方で、行政、生産者等の関係者が発想を転換し、販路拡大を図るための体制を含めて、市場と生産が結びついた本県独自のマーケティング戦略を取りまとめました。私もこのような取組は、特に中小の企業にとっては、

個々の取り組みには限界もあります。戦略は、販路拡大を図る市場を明確にした①海外戦略（重点国）、②国内戦略（県外）、③県内戦略（地産消費）の3つの戦略と、認証制度、研究開発・知的財産、付加価値などの各品目共通の戦略である④横断的戦略の4つになります。引き続き実効性のあるものとなるようしっかりと確認して参ります。

ふじのくにマーケティング戦略

市場と生産が結びついた4つの戦略

らち淳行 活動報告

2級河川 成案寺川の改修・改善が進む

成案寺川堤防漏水と緊急嵩上げ



もっと良く知ろう! 皆様のご要望が反映されました。

平成29年度箇所付一覧(抜粋)

多くのご要望の中、平成29年度県箇所付け(抜粋)については、別表通りになっております。ひき続き皆様からのご要望をお伺いし、実現に向けた活動を行ってまいります。



種別	事業名	路線河川等箇所名称	大字名	工事(事業)概要	事業費(千円)	補助費(千円)	執行所属	備考
治山	保安林機能強化	焼津市海岸防災林	焼津市海岸防災林	森林整備	1,000		志太棟原農林事務所	県営事業
治山	保安林機能強化	利右衛門ほか	利右衛門ほか	森林整備	2,000		志太棟原農林事務所	県営事業
林道	単独林道事業	廻沢線	花沢	林道改良	4,212	1,404	志太棟原農林事務所	補助営事業
道路	道路改良	主要地方道路焼津棟原線	高新田	用地補償	20,000		島田土木事務所	
道路	交通安全施設整備	一般国道150号 ほか	八楠 ほか	道路案内標識設備(英語表記改善)	16,000		島田土木事務所	
道路	道路防災(大崩地区)	一般県道静岡焼津線	浜当目	法対策	4,000		島田土木事務所	
道路	道路施設震災対策	一般国道150号	大住	新黒石橋 落橋防止工	23,000		島田土木事務所	
道路	道路施設震災対策	一般県道上青島焼津線	三ヶ名	境橋 落橋防止工	12,000		島田土木事務所	
河川	河川改良	二級河川瀬戸川	大村三丁目	護岸工	20,000		島田土木事務所	
河川	河川改良	二級河川瀬戸川	保福島	漏水対策工	40,000		島田土木事務所	
河川	河川改良	二級河川瀬戸川	大村三丁目	漏水対策工	20,000		島田土木事務所	
河川	河川改良	二級河川梅田川	越後島	橋梁詳細設計	30,000		島田土木事務所	
河川	河川改良	二級河川成案寺川	惣右衛門	漏水対策工	20,000		島田土木事務所	
漁港	県単漁港整備事業	焼津漁港	石津	陸閘改修工(遠方制御設備)	30,000		焼津漁港管理事務所	
漁港	県単漁港整備事業	焼津漁港	中港	陸閘改修工、津波緊急施設改修工	28,700		焼津漁港管理事務所	
漁港	県単漁港整備事業	焼津漁港	鰯ヶ島 ほか	交差点舗装工、係船工、岸壁改良工	7,600		焼津漁港管理事務所	
街路	県単独街路整備事業	都市計画道路志太東幹線	利右衛門	調査設計	7,000		島田土木事務所	
街路	県単独街路整備事業	都市計画道路焼津広幡線	越後島	調査設計	55,000		島田土木事務所	
農地	県単独農業農村整備事業	保福島	保福島	水門設置工 1基	4,200	1,400	志太棟原農林事務所	補助営事業
農地	県単独農業農村整備事業	惣右衛門	惣右衛門	水門設置工 1基	3,900	1,300	志太棟原農林事務所	補助営事業

ふるさとおきり通信

第22号

自民改革会議 静岡県議会議員

らち淳行 県政報告

目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

発行 らち淳行事務所 静岡県焼津市一色 488 TEL 054-631-6123

らち淳行公式ブログをご覧ください
活動内容をご報告しています

検索 らち淳行 思ったこと

<http://rachiatsuyuki.eshizuoka.jp/>

